

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		ケアハウス松が谷				所管	福祉部 高齢福祉課					
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度						
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始] 平成 8 年度			
		[小 柱]										[終了予定] - 年度
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区立ケアハウス条例及び同施行規則								
	事業対象	60歳以上で生活支援が必要な高齢者										
	事業目的	独立した生活に不安があり、家族による援助を受けることが困難な高齢者に住居を提供し、入居者が安心して自立した生活が継続できるよう支援する。										
	事業内容	日常生活の維持が可能であるが、高齢のため独立して生活するには不安がある高齢者に住居を提供するとともに、食事やその他日常生活に必要なサービスを提供し、緊急時の対応等を行う。 入所定員は38名。そのうち一人部屋は30名、二人部屋は8名。										
	委託の有無	全部委託(指定管理)	委託内容	ケアハウス松が谷の管理運営								
補助金の有無	なし											
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度					
	活動指標	支出に対する使用料等収入の割合	(%)	50.0	51.0	50.9	45.1					
		入所定員	(人)	38	38	38	38					
	成果指標	利用率	(%)	95.0	93.7	94.1	90.9					
		決算額	(単位：千円)			103,639	100,360	111,272				
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			1,800	1,666	1,704					
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			97,613	98,944	99,369					
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			6,026	1,416	11,904					
		総経費			105,439	102,026	112,977					
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			52,906	50,829	50,237					
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0							
一般財源(区負担額)			52,533	51,197	62,740							
前年度から改善した事項	冷暖房機の修繕工事等を実施し、施設の保全に努めた。											
評価の視点	評価	評価の理由										
	必要性	3	利用率は若干下がったものの、高い水準で推移している。									
	効率性	3	建物の老朽化に伴う維持管理を適切に行うとともに、コストの削減に努めている。									
	手段の適切性	3	施設の運営は適切に行われている。引き続き老朽化に伴う施設の維持管理を適切に行っていく必要がある。									
	目的達成度	3	事業目的はおおむね達成されており、引き続きサービスの向上に努めていく必要がある。									
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了				
独居に不安を抱える高齢者の生活を支える施設サービスとして必要性が高い。今後も建物の老朽化に伴う修繕工事等を計画的に実施しつつ、安定的な運営に努めていく。							維持					